

ガラス産業連合会（GIC）加盟の各社会員様へ

2020年9月9日

GIC シンポジウム WG

主査 日本電気硝子（株） 吉田 紀之

主査 AGC（株） 向井 隆司

GLASS MEETING 2020（第16回 GIC シンポジウム）のご案内とご参加のお願い

前略

平素はガラス産業連合会（GIC）の活動にご理解、ご協力いただき、誠にありがとうございます。また毎年開催しております GIC シンポジウムでのご発表、ご参加いただき、併せて御礼申し上げます。昨年は12月4日に大阪府立大学にて第15回 GIC シンポジウムを開催いたしました。大変大勢の皆様にご参加いただきました。会場でのアンケートにもご協力いただき、今後の開催の参考とさせていただくことができました。

さて本日は、2020年12月に開催いたします第16回 GIC シンポジウムのご案内です。今回は5つの会議からなる国際会議 GLASS MEETING 2020 として開催されます。もともとは東京工業大学での開催を予定していましたが、ウイルスの状況を鑑み、Web 開催といたします。ガラス関係の国際会議で、日米欧を結んだライブ学会（一部）という初めての試みです。基調講演者、招待講演者には、日米欧の著名な方々をお迎えし、最新の技術・研究についてご発表いただきます。併せて一般のご発表者も募集いたします。

GIC 加盟の各社会員様には、ぜひ積極的なご参加をいただきたく、お願い申し上げます。

草々

記

GLASS MEETING 2020 のホームページ ; <http://www.ceramic.or.jp/gm2020/index.html>

開催日時（日本時間） ; 2020年12月7日（月）から9日（水） 9:00-18:00（ライブ/録画）

2020年12月16日（水）から18日（金） 予定（全録画視聴可能）

方式 ; Web（Zoom）

基調講演のみ日欧 Live、もしくは日米 Live とし、他講演は録画を放映します。質問は文書で受け付け、その回答も合わせて12/16から全講演を視聴可能とします。

ポスター発表はございません。録画講演でのご発表をお願いいたします。懇親会はございません。

言語 ; 英語

参加登録費用 ; 15,000円（1名、GIC 会員）

参加登録方法 ; ホームページからご登録ください

発表募集期間 ; 2020年9月10日から10月30日まで

参加登録期間 ; 2020年9月10日から12月17日まで

<GLASS MEETING 2020 概要>

以下の5つの会議のジョイントミーティング

- The 61st Conference on Glass and Photonic Materials, International
- The 12th International Conference on Advances in Fusion and Processing of Glass (AFPG 2020)
- The 16th Symposium of Glass Industry Conference of Japan (GIC) 第16回 GIC シンポジウム
- The 2nd Workshop on Nuclear Waste Glasses and Related Materials, International
- Forum of Students' glass research

基調講演者 (日欧、日米を結んで Live 開催)

Dr. Anne Jans Faber (CelSian Glass & Solar) AFPG/GIC シンポジウム関連
Dr. Erik Muijsenberg (GLASS SERVICE) AFPG/GIC シンポジウム関連
Dr. Tanguy Rouxel (University of Rennes 1, France)
Dr. Shifeng Zhou (South China University of Technology, China)
Dr. Joe Ryan (Pacific Northwest National Laboratory, USA)
Dr. Ian Pegg (The Catholic University of America, Washington)

招待講演者 (AFPG/GIC シンポジウム関連) 敬称略	ご講演予定内容
Hans van Limpt (Sibelco)	ガラス原料
Andrew Reynolds (Fives Stein)	全電気溶融
菅原 透 (秋田大学)	ガラス融液物性
助永 壮平 (東北大学)	融液物性とガラス構造
木村 誓史 (日本エア・リキード)	HeatOx
Stefan Postrach (RHI Magnesita)	耐火物
Hong Li (Nippon Electric Glass)	ガラス繊維 バッチ反応

<広告掲載のお願い>

HPへのバナー掲載、および講演の合間にパワーポイントのスライドショーを流すことができます。
詳細は事務局までお問合せください。

以上

GIC シンポジウム事務局
担当 種田 (ニューガラスフォーラム)
taneda@ngf.or.jp